

共育共生

NPO法人

ジュニアアウトドアクラブ

自然を愛する会 J O C

平成22年度 冬号

平成23年01月30日 発行

発行元 熊本市新屋敷1丁目14-30

(株)シェルパ内

TEL096-366-9411

HP <http://sankin.jimdo.com/> 広報担当 三牧

理事長便り

NPO法人自然を愛する会JOC 理事長 齊藤 誠治

少々遅い御挨拶になりますが、今年も宜しくお願ひします。例年よりも寒いように思うのは私だけでしょうか。インフルエンザが流行り始めました。皆さん気を付けてお過ごし下さい。さて先日、約20年前に「参勤交代・九州横断徒歩の旅」で活躍してくれたリーダー達と再会しました。皆さん勿論アラフォーになっていましたが、多少外見は変わっても相変わらずの様子と立派な父親母親ぶりに嬉しくなりました。当時高校生サブリーダーだった洲崎欽也リーダー(きんちゃん)や「やまびこ山村塾」リーダーとしてデビューしたばかりだった三牧リーダーも一緒に参加し、皆で楽しく食事をしました。この世代のリーダーは学校の先生になっている人達が多く、名前を挙げれば子ども達は「エ〜ッ!」となるかもしれませんが、結構あちこちで活躍してくれています。ちなみに、今のリーダー達に聞いたところ、中学校の担任だったり、部活の顧問の先生だったという人もいました。縁というのは不思議なものです。実は私、3月で48歳になる年男です。歳も感じますが、30年以上も続けてきた喜びと温かく強い絆を改めて感じました。昨年は、約10年前のリーダー同士での結婚式も相次ぎました。今のリーダー達の10年後・20年後、子ども達の10年後・20年後が楽しみです。尾上直樹・島田駿祐・積友輔・山崎綾乃・宮崎南のように、参加者だった子どもが今はリーダーで活躍してくれています。私が学生の頃に参加者だったきんちゃんは、班長からサブリーダー、班付きのリーダー、団長補佐を経験し、今や豊後参勤の副団長です。「共に育ち、共に生きる。」多くの子ども達や学生リーダー達との出会いに感謝です。ずっと長く、素晴らしいお付き合いが出来ればと思います。近況報告です。既に春休みに行くキャンプの準備に入っています。今回の内容には、先行予約の案内等も含まれています。是非、友達を沢山誘って御参加下さい。2月の中旬には、熊本県から声が掛かり、外国からの活動視察団の来訪が予定されています。今年も面白く愉快的な活動を一杯企画したいと思います。楽しみにしてして下さい。

理事のひとこと



★★★ あ〜 野宿と焚火と飯盒めし !! ★★★ 上村 昭人

この団体とのつきあいは、小学生の時参加した阿蘇神社から藤崎宮までの50kmのナイトハイイクが始まりですから約35年になります。大学1年の時30泊31日の夏休みロングキャンプのリーダーを引き受けたことで深みにはまりました。特に「旅」の部分にガツンときてそのままバックパッカーになってしまいました。学生時代は国内国外を年間100日ぐらい旅に出ていました。それで体得したのは「何でも食べる、どこでも寝る、どこでも出す(う●こ)」「所持品は少なく あったら便利はなくてよし」「危険は本能で察知しろ」です。これは、私たちのプログラムに参加する子どもの心構えですよ。保護者は眉をひそめるかも。本職は銀行員で今はなかなかフルタイムで参勤交代に参加できませんが、また、体育館の板の上に寝袋で寝て、道端にあぐらをかいて飯くいたいな〜。私の「旅」の原点です。ちなみに、当時一緒にリーダーしていたのが嫁さんになっています。これこそ「深みにはまった」です。